

第5次朝霞市総合計画_後期基本計画 総括評価シート (対象：R3～5年度)

政策分野	第1章 災害対策・防犯・市民生活	主管部	
大柱	01 防災・消防	主管課	危機管理室
関係部課			

参考例

I 目指す姿

地震、豪雨、噴火、原発事故などの災害時に被害軽減を図るために、迅速な対応が可能な防災体制を構築し、災害に強いまちを目指す。また、地域における防災意識・危機対応の意識を醸成し、市民とともに地域防災力の向上に積極的に取り組むまちを目指す。	達成状況 A 計画を大幅に上回る
---	---

II 計画策定時の現状と課題、主な取組・成果・達成状況

計画策定時の現状と課題及び主な取組・成果		達成状況
中柱 1	1. 防災対策の推進	A 計画を大幅に上回る
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 《計画策定時の現状と課題》 朝霞市地域防災計画や災害対策別マニュアルに基づき、市域に係る災害対策全般に対し、総合的かつ計画的な防災行政を推進し、市民の生命、身体及び財産を保護することを進めてきた。 今後においても、災害種別や地域特性を考慮した活動体制を確立し、防災関係機関との連携、協力体制の強化を引き続き推進するとともに、防災行政無線などの設備の整備を行う必要がある。 (後期基本計画の「現状と課題」を引用し、要約) </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 《主な取組・成果》 (左記の現状と課題を踏まえた取組・成果について記入する) </td> </tr> </table>	
《計画策定時の現状と課題》 朝霞市地域防災計画や災害対策別マニュアルに基づき、市域に係る災害対策全般に対し、総合的かつ計画的な防災行政を推進し、市民の生命、身体及び財産を保護することを進めてきた。 今後においても、災害種別や地域特性を考慮した活動体制を確立し、防災関係機関との連携、協力体制の強化を引き続き推進するとともに、防災行政無線などの設備の整備を行う必要がある。 (後期基本計画の「現状と課題」を引用し、要約)	《主な取組・成果》 (左記の現状と課題を踏まえた取組・成果について記入する)	
中柱 2	2. 地域防災力の強化	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 《計画策定時の現状と課題》 </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 《主な取組・成果》 </td> </tr> </table>	
《計画策定時の現状と課題》	《主な取組・成果》	
中柱 3	3. 消防体制の充実	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 《計画策定時の現状と課題》 </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 《主な取組・成果》 </td> </tr> </table>	
《計画策定時の現状と課題》	《主な取組・成果》	

Ⅲ 成果指標

中柱ごとの指標（単位）	策定時現状値	上段：目標・計画値 下段：実績値（R5年度は見込み値）				
	年・年度	R3	R4	R5	R6	R7
想定避難者数の1.5日分の備蓄食料確保率（%）	100	100	100	100	100	100
	R元年度					

Ⅳ R5年度市民意識調査による重要度・満足度（大柱）

重要度	満足度	領域
具体的なコメント（良い点）	具体的なコメント（改善点）	

Ⅴ 外部評価委員会等の第三者機関からの評価等

中柱1	
中柱2	
中柱3	

Ⅵ 今後の課題

中柱1	
中柱2	
中柱3	